

国語

令和八年度入学試験問題

受験上の注意

- 一、監督の指示により、受験する科目の解答用紙を使用してください。
- 二、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナを記入し、受験番号および該当する試験日をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
- 三、問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
- 四、国語の問題は、選択問題があるので、下記の【表】の指示に従い解答してください。
- 五、国語の問題は、二～四十ページにあります。試験開始の合図があったら、まずページ数を確認してください。
- 六、試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
- 七、質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
- 八、試験時間中の退室は認めません。
- 九、試験時間は六十分です。
- 十、この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください



【表】 下記の印に従い解答してください。

| | | | | | | | |
|-----------------------------|------|------------|------------|------|------------|-----------|-----------|
| ○印…必答 △印…いずれか一つを解答してください | 共通問題 | 一 (現代文) | 二 (現代文) | 選択問題 | 三 | | |
| | | | | | ア (現代文) | イ (古文) | ウ (漢文) |
| 全学部 | | ○ | ○ | | △ | △ | △ |

一次の文章を読み、後の問に答えなさい。

フランスで労働運動が活発化したのは一九世紀末のことです。運動の中核になった労働組合で活動する労働運動家の目標は、労働者が機械や工場設備などの生産手段を持つ社会である「社会主義社会」を実現することでした。社会主義社会を実現するための手段と見たら、それはもう革命です。

「革命」と聞くと、ぼくには、政党に指導された民衆が武器を取ってたちあがり、国会議事堂をはじめとする政府機関を占拠する、といったイメージが浮かびます。でも、当時のフランスの労働運動家にとっては、そうではありません。彼らにとって、革命とは「ゼネラル・ストライキ」のことでした。ゼネラル・ストライキとは、あれやこれやの企業だけでなく、すべての企業で一斉に発生するストライキのことです。労働者が自発的に職場でストライキを開始し、労使関係において使用者たる経営者よりも有利な立場に立ち、やがては経営者を追放し、自分たちだけで働きはじめること、そしてこんな現象が他の企業にも広まってゆくこと、彼らはそんなことを目指していました。

こんな思想を「革命的サンディカリズム」と呼びます。フランスでは、二〇世紀に入って、当時唯一の労働組合全国組織だった労働総同盟が革命的サンディカリズムを採用しました。⁽¹⁾これによって、この思想はひろく人口に膾炙⁽²⁾してゆきます。

でも、革命的サンディカリズムにはいろいろと疑問が残ります。そもそも、なぜゼネラル・ストライキが革命といえるのでしょうか。⁽³⁾

ちょうど同じころ、ヨーロッパ各地では社会主義運動が広まっていました。この運動をになう社会主義者たちもまた、革命によって社会主義社会を実現しようとしていました。ただし、彼らという革命は、ゼネラル・ストライキではなく、一般的な「革命」のイメージに近いものでした。では、彼らの思想と革命的サンディカリズムの違いはどこから生じたのでしょうか。⁽⁴⁾

かつてのソ連^(注)を見ればわかるとおり、社会主義者のあいだで支配的だった社会主義社会のイメージは「国家による管理」でした。つまり、革命によって労働者が国家の支配権を獲得する、国家は資本家から有償または無償で生産手段を没収して管理する、これ

によって社会主義が実現したことになる、というわけです。

ただし、このイメージに対しては、社会主義社会で生産を管理するのは誰かという疑問がわきます。多くの社会主義者はこの問題を十分検討せず、なんとなく、国家、というよりも行政、具体的には官僚がこれを担当すると考えました。

この場合、管理する側と管理される側の間には、Aの関係が生じる可能性があります。これでは、革命によって生産プロセスの主人公になった労働者が管理されることになってしまいます。いくら生産手段の持ち主になったとしても、誰かに管理されてしまうというのでは、なんの意味もないし、働く気も起こらないでしょう。

もちろん、管理の問題がまったく議論されなかったわけではありません。一八六四年、欧米の社会主義者たちは「国際労働者協会」、通称「第一インターナショナル」を結成しますが、そこで大きな議論になったのは社会主義運動における管理の問題でした。カール・マルクスたちは、社会主義運動では指導部がそれ以外のメンバーを指揮命令、つまり管理するべきだ、と主張しました。これに対して、ミハイル・バクニンやスイス・ジュラ地方の時計職人たちは、メンバーが自発的に活動することを重視し、指導部が管理することを否定しました。

この対立に勝利したのは、マルクスたちでした。一八七二年、協会はバクニンたちを除名します。これ以後、紆余キョクセツ⁽⁷⁾はありましたが、社会主義運動では基本的に「社会主義社会でも、管理するものとされるものが存在する」という考え方が主流を占めました。その延長線上にソ連が誕生することになります。

これに対して、革命的サンディカリズムを奉じる労働運動家にとっては、管理をになうのは労働組合、つまり労働者自身でした。彼らは国家管理ではなく「労働組合（労働者）による管理」にもとづく社会主義社会というイメージを持っていました。この社会では、労働組合が生産と分配をになう単位になります。国家のように労働組合をこえる管理制度は不要だし、官僚が生産を管理するなんて問題外でした。こんな彼らの⁽⁵⁾考え方は「B」と要約できます。労働者が同時に管理者になるわけですから、⁽⁶⁾ここでは、管理をめぐるAの関係は存在しないはずで

もちろん、労働組合（労働者）による管理は万能か、といえ、そんなことはありません。たとえば、労働者に管理をゆだねて

大丈夫か。⁽⁶⁾労働者は管理能力を持っているか。管理能力を持った労働者はいるか。労働組合と同じくらいの規模の生産単位（たとえば、革命以前の企業）の内部の管理はよいとして、それをこえる単位にかかわる管理、たとえば国全体の生産計画の立案は誰がになうか……。こんな疑問がすぐにわいてきます。

労働者の管理能力という問題の重要性を明らかにしたのは、第二次世界大戦後のユーゴスラヴィアの経験です。社会主義国になったユーゴスラヴィアは、国家による管理ではなく「労働者自主管理」という原則を採用します。でも、この原則にもとづいて運営されたユーゴスラヴィア経済が順調に成長したか、というと、そうではありませんでした。その原因は労働者の管理能力に求められています。

ただし、忘れてならないのは、革命的サンディカリズムを奉じた労働運動家も、労働者一人ひとりが管理をになわなければならないことは認識していた、ということです。労働者は、「労働者だから」という理由だけで、管理をになえるわけではありません。労働組合（労働者）による管理を実施に移すのであれば、労働者一人ひとりもまた十分な管理能力を身につけなければならないのです。では、どうすればよいか。

革命的サンディカリズムに思想的な表現を与えた労働運動家フェルナン・ペルーティエは、労働者は自らを教育しなければならぬと主張します。労働者は知識と道徳をみがき、管理をになう能力を持った人間になる必要がある、というわけです。そして、自分を教育し、あるいは労働者同士で教育しあうための場所こそ、労働組合でした。

⁽⁷⁾彼が構想していた教育制度の詳細は、残念ながら明らかではありません。ただし重要なのは、彼が、新たな原理にもとづく社会（社会主義社会）には新たな人間が必要であり、そのためには教育が不可欠だ、と指摘したことです。知識を身につけることによって、はじめて労働者は労働組合（労働者）による管理という原則をになうことができるのです。そして、彼がいう教育において、労働者は教育「される」存在ではなく、自らを教育「し」、あるいは相互に教育「しあう」存在でした。

一九世紀フランスの労働運動が問いかけた「管理」という問題は、たいへん重いものでした。そして、この「自分のことは自分でやる」という思想は、いまでもフランスの労働者のなかに生きています。だから、なにか問題が起こったとき、⁽⁸⁾彼らはしばしば

直接行動に走るのです。

(小田中直樹「フランス7つの謎」問題作成上、一部を改変した)

(注) ソ連 ソビエト社会主義共和国連邦の略称

問一 傍線部分(ア)と同じ漢字が使われているものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

(ア) キョクセツ

- ① 駅前に市役所がケンセツされた
- ② 転んでコツセツしてしまった
- ③ セツブンに豆をまく
- ④ セツユされて改心する
- ⑤ セツパクした空気がみなぎる
- ⑥ 推薦入試にはメンセツ試験がある

問二 傍線部分(1)「これ」が指すこととして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① ヨーロッパ各地で社会主義運動が広まっていたこと
- ② フランスでゼネラル・ストライキが行われたこと
- ③ 政党に指導された民衆が武器を取ってたちあがり政府機関を占拠したこと
- ④ 労働者が革命によって社会主義社会を実現したこと
- ⑤ 労働総同盟が「革命的サンディカリズム」を採用したこと

問三 傍線部分(2)「人口に膾炙してゆきます」とあるが、「人口に膾炙する」とはどのようなことを意味する語句か。その説明

として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 人びとに受け入れられないこと
- ② 人びとから批判を受けること
- ③ 人びとに知れ渡ること
- ④ 人口が増え続けること
- ⑤ 人口が減り続けること

問四 傍線部分(3)「なぜゼネラル・ストライキが革命といえるのでしょうか」とあるが、ゼネラル・ストライキが革命といえる

理由として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 国家でも官僚でもなく労働組合が生産管理を担うことになるから
- ② 国家が生産管理を担うことになるから
- ③ 指導部以外のメンバーが自主的に活動することになるから
- ④ 国家でも官僚でもなく国際労働者協会が生産管理を担うことになるから
- ⑤ 国家でも官僚でもなく資本家が生産管理を担うことになるから

問五 傍線部分(4)「彼らの思想」によると、どのようなことが起こることになるか。その説明として不適當なものを一つ選び、

マークしなさい。解答番号は 5。

- ① 国家によって労働者が管理されることになる
- ② 生産手段は労働者の持ち物ということになる
- ③ 労働者は官僚の支配から脱することになる
- ④ 革命により社会主義社会が実現することになる
- ⑤ 資本家は生産手段を手放すことになる

問六 傍線部分(5)「彼ら」、傍線部分(7)「彼」、傍線部分(8)「彼ら」が指すものとして、最も適當なものをそれぞれ一つずつ選び、

マークしなさい。ただし、同じ番号を複数回解答してもよい。解答番号は傍線部分(5) 6、傍線部分(7) 7、傍線

部分(8) 8。

- ① カール・マルクス ② ミハイル・バクーニン ③ 革命的サンディカリスムを奉じる労働運動家 ④ 官僚
- ⑤ 国全体の生産計画の立案者 ⑥ ユーゴスラヴィアの労働者 ⑦ フェルナン・ペルーティエ ⑧ 新たな人間
- ⑨ フランスの労働者

問七 本文中に二つある空欄Aに共通して入る語句として、最も適當なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 9。

- ① 権利と義務 ② 右派と左派 ③ 自由と平等 ④ 支配と従属 ⑤ 男性と女性 ⑥ 憲法と法律

問八 空欄Bに入る語句として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 国家のことは官僚たちが決める
- ② 官僚たちのことは官僚たちで決める
- ③ 自分たちのことは国家が決める
- ④ 自分たちのことは官僚たちが決める
- ⑤ 自分たちのことは自分たちで決める

問九 傍線部分(6)「労働者は管理能力を持っているか。管理能力を持った労働者はいるか」とあるが、労働者が管理能力を身に

つけるために必要とされているものとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 政党
- ② 教育
- ③ 国家
- ④ 武器
- ⑤ 機械
- ⑥ 工場設備

この頁は白紙です

二 次の二つの文章を読み、後の問に答えなさい。

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

(金岡秀郎『モンゴルを知るための65章「第2版」問題作成上、一部を改変した)

問一 傍線部分(ア)、(イ)と同じ漢字が使われているものをそれぞれ一つ選び、マークしなさい。解答番号は(ア) 、

(イ) 。

(ア) サエギる

① 危機を回ヒする

② 自陣を防ギヨする

③ 食欲をヨク制する

④ 進路をボウ害する

⑤ 電源をシャ断する

(イ) ヒツジュヒン

① 高僧の大願が成ジュユする

② 祖父母の長ジュユを祈念する

③ 伝統芸能の奥義を伝ジュユする

④ 電力のジュ給バランスに注意する

⑤ 民主主義政権をジュ立する

問二 傍線部分(1)

についての説明として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

14。

- ⑤ ④ ③ ② ①

著作権上の都合により非公開

問三 傍線部分(2)

の説明として、不適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

15。

- ⑤ ④ ③ ② ①

著作権上の都合により非公開

問四 空欄Aに入る語として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

16。

- ① 易 ② 孝 ③ 神仙 ④ 中庸 ⑤ 風水

問五 傍線部分(3)

号は 。

について述べたものとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番

- ⑤ ④ ③ ② ①

著作権上の都合により非公開

問六 傍線部分(4)

の本文中の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ⑤ ④ ③ ② ①

著作権上の都合により非公開

問七 傍線部分(5)

の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

- ① 飾り立てたことばを用いて媚^こびへつらうこと
- ② 自分が優位に立つため無愛想な態度をとること
- ③ 自分の弱みを見せないために謝罪しないこと
- ④ 美貌を称賛して口説くこと
- ⑤ 理詰めで命令すること

問八 傍線部分(6)

とあるが、モンゴル人の礼儀作法について述べたものとして、

最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

著作権上の都合により非公開

問九 傍線部分(7)

とあるが、その留学生がとった行動について述べたものとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

著作権上の都合により非公開

問十 傍線部分(8)

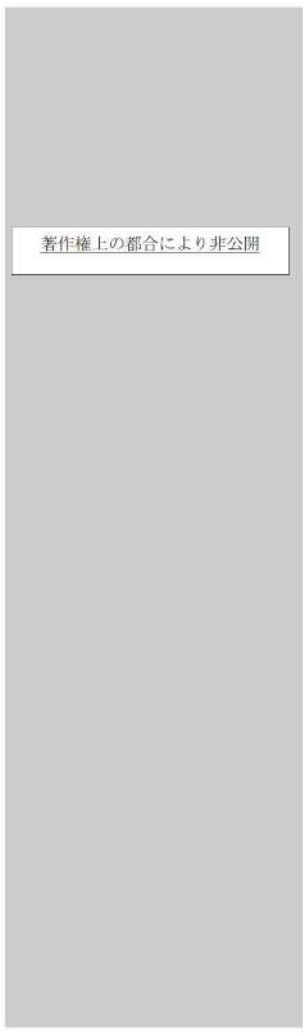
についての説明として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

著作権上の都合により非公開

問十一 本文の内容に合致しないものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①



著作権上の都合により非公開

23。

この頁は白紙です

以降は選択問題です。表紙の【表】の指示に従っていずれか一つを選択し解答してください。
問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
選択問題を二つ以上解答した場合、得点にはなりませんので十分注意してください。

三ア 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

今日まで工藝げいの美は「どれだけそれが美術的であるか」によって評価されてきました。したがって美のために作られた物が最高の作と考えられてきました。それ故「美術品」である「貴族的なもの」が高く評価せられ、またそれが美の標準とさえ考えられるに至りました。しかし民藝品に示される美は、かかる標準に根本的修正を迫ってきます。それは私達に次のように教えます。

A ということであると。

かくして私は安全に次の公理を規定することができるでしょう。美しさのために作った器よりも、用のために作った器の方がさらに美しいと。またはこうも云えるでしょう。上等のものにしろ普通のものにしろ、用のために作らざれば美しくはならないと。な(1)ぜ前者よりも後者(2)の方に、美しい作がより多くあるか。それは性質上普通の品が、より多く用途と結合するからと答え得ないでしょうか。

一般に「美術的」と云う時、それは現実を遊離し実用の世界を超越したものと考えます。かくして美と用とを分離し、用を離れる時美に近づくと考えるに至ったのです。(3)今の多くの工藝家は用を二次にして、ひたすら美のみを求めているのです。ですがこのことは美術と工藝との混同に過ぎないでしょう。実用を離れて工藝があり得るでしょうか。用途に即さずして工藝の美はあり得ないのです。美を目的として作られるあの高価な品の多くに、工藝としての美が乏しいことに、何の不思議もないわけです。真の実用品たることと真の工藝品たることは同意義であるからです。用にそむ叛いて美を迎える時、用をも美をも失うと知らねばなりません。だが私は注意深く言い添えておきましょう。ここに用というものは、単に物への用のみではないのです。それは同時に心(4)への用ともならねばなりません。ものはただ使うのではなく、目に見、手に触れて使うのです。もし心に逆らうならば、いかに用をそぐでしよう。ちよūdどあの食物がきたなく盛られる時、食慾しょくよくを減じ、したがって營養えいようをも減ずると同じなのです。用とは単に物的な謂いわのみではないのです。もし B な義でのみ解するなら、私達は形を選ばず色を用いず模様をも棄すてていいでしょう。だがかかるものを真の用と呼ぶことはできないのです。心に仕えない時、物にも半仕なかばえていないのだと知らねばなりません。なぜな

(5) 物心の二は常に結ばれているからです。模様も形も色も皆用のなくてはならぬ一部分なのです。美もここでは用なのです。用を助ける意味において美の価値が増してきます。

工藝美はかくして二つの面よりなる一つの真理を語っています。(一)もし用から美が出ずば、真の美ではないと。(二)もし美が用に交らずば真の用にはならないと。工藝においては用美相即なのです。用を離れて美はないのです。これは工藝における根本的約束なのです。この法規を乱すものは美をも乱すと云っていいのです。あの用を忘れて美のみ求める時、それは「美術」と呼ばれても、「工藝」と名のすることはできないのです。用途なくして工藝の世界はないからです。そうして「工藝たること」なくして工藝美はあり得ないからです。今のいかに多くの工藝品は美によって用を殺しているでしょう。否、用を無視しているが故に真の美をも殺しているのです。「美だけ」というが如き怪物は工藝の世界にはないのです。

なぜ民藝品が美しいか、それが用品中の用品だからと云えないでしょうか。人々はそれ等のものを用いずしては、日々を暮すことができないのです。しかもそれは一般民衆の日常生活に最も多く関係してくるものです。私達は民藝品において全き用の姿を見ることができます。かくして用に交ることにおいて、ますます美にも交ってくるのです。民藝品は自から美しい民藝品たる運命をうけているのです。用は美を育くむ大きな力なのです。

用とは C なのです。仕える者は着飾ってはいられません。単純な装いこそ相応わしいのです。自からひかえめがちな、静な素朴な姿に生きています。人々は呼んでかかる美を「渋さ」と云うのです。奉仕する日々の器でありますから、自然丈夫でなければなりません。繊弱では何の用にも立たないからです。民藝品が何故健康の美を示すか。それは働き手であるからと云えないでしょうか。一番病いに遠いということ、これが美を保障する力なのです。用はものを健全にさせる力でもあるのです。

なぜ貴族的な品が多く病いに罹るのででしょうか。用を務めないからです。D ではないからです。それは多く床に据えられて働くことを厭っています。働くにしているは余りに着飾り過ぎているのです。錯雑さがなぜ美を乏しくするか。それは働くに邪魔だからです。働かずば必然体は弱くなります。彼等はおおむね E なのです。錯雑を去り華美を棄て、すべての無駄をはぶいて、なくてはならぬもののみ残ったもの、それが民藝品の形であり色であり模様なのです。「なくてはならぬもの」、これこそ美の基礎

であると云えないでしょうか。

かくして私は何故民藝品が健康な美を示すか、また健康な美が何処から来るかについて明かな答えを与え得たでしょう。用に交ることが美に交る所以なのです。そうして用を離れる時、美をもまた離れてくるのです。しかも美が生じて用はますます活きてくるのです。私は用と美との間にひそむ結縁に、讚嘆の叫びを抑えることができませぬ。工藝における醜は用と美との分離によるのです。今日の作が悪いのは用を忘れて美を盛ろうとするからです。F 用を次にして利を先にするからです。真に用に仕えるものに、悪いものはあり得ないはずで、用が美を生むからです。事実日常品であった民藝品に不健康なものがあつたでしょうか。それが悪くなつたのは近代での出来事に過ぎません。

用が生命であるため、用を果す時、器は一層美しくなってきました。作り立ての器より、使い古したものはさらに美しいではありませんか。「手ずれ」とか「使いこみ」とかが、器に味を添えてきます。それ等のものこそ床に飾っていいのです。飾って眺めるのは、長い間の彼等の労役を讃えるためです。その美には奉仕の歴史が読まれるのです。なすべき仕事をなしたその功が積まれているのです。私達がその美を語り合うのは、よく用いられたその生涯の美を語っているのです。

私はここになぜ一つの器に美が現れるかの秘義を学びます。用い難いもの、用に堪えぬもの、それは器ではなく、器の資格はなく、器の意味がないのです。それ故器の美しさもありません。工藝においては用美一如です。

民藝品、それは最も貧しい器物なのです。真に日々の生活に必要なもののみなのです。すべての持ち物のうち一番実際に役立つもののみなのです。そうしてそれは誰もが共通に必要とする普通なものなのです。それなら彼等はすべての私有物のうち、最も平易な罪なきものではないでしょうか。かかるものに美があり、かかるものでなくば深い美が現れ難いとは、何たる冥加(注) 冥加でありましょう。⁽⁷⁾ 私達は財物的悪から最も遠く逃れる領域において、最も厚く美の世界に入るので、この真理こそは新しい啓示と云えないでしょうか。

(注) 冥加 気がつかないうちに授かっている神仏の恩恵

(柳宗悦「民藝とは何か」問題作成上、一部を改変した)

問一 空欄Aに入る文章として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① それがどれだけ安全に作られているかということではなく、それがどれだけ実用的に作られているか
- ② それがどれだけ高価に作られているかということではなく、それがどれだけ安全に作られているか
- ③ それがどれだけ実用的に作られているかということではなく、それがどれだけ美的に評価されてきたか
- ④ それがどれだけ美的に作られているかということではなく、それがどれだけ用途のために作られているか
- ⑤ それがどれだけ芸術的に作られているかということではなく、それがどれだけ技術的に高い水準であるか

問二 傍線部分(1)「前者」、(2)「後者」が指す語句の組み合わせとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① (1) 上等に作った器 (2) 用のために作った器
- ② (1) 普通に作った器 (2) 美のために作った器
- ③ (1) 正しさのために作った器 (2) 美のために作った器
- ④ (1) 美しさのために作った器 (2) 用のために作った器
- ⑤ (1) 用途のために作った器 (2) 美のために作った器

問三 傍線部分(3)「今の多くの工藝家は用を二次にして、ひたすら美のみを求めている」とはどのような考えによるものか。そ

の説明として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 用途を離れて自由に制作した方が、より深い美術表現ができるという考え
- ② 美と用を分けるのではなく、すべてに美は存在するという考え
- ③ 現実と距離を置き、美と用の世界を追い求めようとする考え
- ④ 美術と工藝を混同せずに、工藝の美のみを求めようとする考え
- ⑤ 用途から美を取り出すことで、より一層美に近づくという考え

問四 傍線部分(4)「心への用」が期待される事例として、不適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 花が美しい花瓶に生けられていたとき
- ② 器に食べ物がきれいに盛られていたとき
- ③ 片付けやすい紙コップでお茶が出されたとき
- ④ 返却された品にお礼の手紙が添えられていたとき
- ⑤ 季節に合った柄の便せんが届いたとき

問五 空欄Bに入る語句として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 規範的
- ② 伝統的
- ③ 道徳的
- ④ 審美的
- ⑤ 功利的

問六 傍線部分(5)「物心の二は常に結ばれている」とはどういうことか。その説明として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 物にも心があるため、物の美しさは心の美しさでもあるということ
- ② 物の造形や模様は、美として心を動かすため、用の一部としてなくてはならないということ
- ③ 形を選ばず、色も用いずとも、物には心を動かす美が含まれているということ
- ④ 物には用を助ける美があるため、心に仕えていなくても常につながっているということ
- ⑤ 物の造形や模様は美があるということは、心と用は本来一つであるということ

問七 空欄C、Eに入る語句の組み合わせとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① C 働き手 D 繊弱 E 奉仕
- ② C 奉仕 D 働き手 E 繊弱
- ③ C 働き手 D 華美 E 奉仕
- ④ C 奉仕 D 繊弱 E 働き手
- ⑤ C 働き手 D 奉仕 E 華美

問八 空欄Fに入る接続語として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① もしくは
- ② しかし
- ③ かつて
- ④ なぜなら
- ⑤ ねがわくは

問九 傍線部分(6)「それ等のものこそ床に飾っていい」とする理由として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 「手ずれ」や「使いこみ」による味わいは、新しい物にはない美を含んでいるため、その造形を讃えるべきだから
- ② 器にとつては用が生命であるため、使えなくなったときには感謝を表すために床に飾って鑑賞すべきだから
- ③ 使い古された物には奉仕の歴史が刻まれているため、床に飾らないとその労役が報われないから
- ④ 作り立ての物には使い古された物にはない新しい技術があるため、その技を讃えるべきだから
- ⑤ 長い間使われ続けてきた物は、用を果たしているため、その美や労を讃えるべきだから

問十 傍線部分(7)「私達は財物的悪から最も遠く逃れる領域において、最も厚く美の世界に入る」とはどういうことか。その説明として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 日々の生活において本当に必要なものは貧しい器物であり、それを使い古せば自然と財物的価値は付与され、美しくなるということ
- ② 民芸品という貧しい器物には財物的価値がないため、それを自身の手で装飾することで、他の物よりも美しくなるということ
- ③ 日々の生活で使い古されてきた物には、財物的価値を期待する欲が反映されていないため、そこには純粋な美が現れているということ
- ④ 財物的価値には欲が伴うと悪に転じてしまうため、物を大切に過ぎず使用することで、むしろ財物的価値が高まるといふこと
- ⑤ 日々の生活で必要とされ、大切に扱われてきた物の方が、財物的悪から離れた資産価値が現れるということ

この頁は白紙です

三イ 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

上はよろづのことにすぐれて絵を興あるものに思したり。^(注1) たてて好ませたまへばにや、二なく描かせたまふ。^(注2) 齋宮の女御、いとをかしう描かせたまひければ、これに御心移りて、渡らせたまひつつ、描きかよはさせたまふ。^(注3) 殿上の若き人々もこのことまねぶをば、御心とどめてをかしきものに思ほしたれば、まして、^(注4) をかしげなる人の、心ばへあるさまにまほならず描きすさび、^(注5) なまめかしう添ひ臥してとかく筆うちやすらひたまへる御さま、^(注6) らうたげさに御心しみて、いとしげう渡らせたまひて、^(注7) ありしよりけに御思ひまされるを、^(注8) 権中納言聞きたまひて、あくまでかどかどしくいまめきたまへる御心にて、^(注9) 我人に劣りなむやと思しはげみて、すぐれたる上手どもを召し取りて、いみじくいましめて、またなきさまなる絵どもを、二なき紙どもに描き集めさせたまふ。^(注10) 例の月次の「物語絵こそ心ばへ見えて見どころあるもの」^(注11) とて、おもしろく心ばへあるかぎりを選びつつ描かせたまふ。^(注12) 例の月次の絵も、見馴れ **B** さまに、言の葉を書きつづけて御覽せさせたまふ。^(注13)

〔源氏物語〕

(注1) 上 冷泉帝

(注2) たてて好ませたまへばにや 格別なお好みをお持ちでおいでであるからだろうか

(注3) 齋宮の女御 亡き六条御息所の娘。光源氏が親代わりになって世話をし、冷泉帝に入内した

(注4) まほならず描きすさび 型どおりの描き方でなく、自由に描き興じ

(注5) 権中納言 もとの頭中将。光源氏の友人でライバル。娘が二年前に冷泉帝に入内し、弘徽殿の女御と呼ばれていた

(注6) いましめて 他への口外を禁じて

(注7) 月次の絵 一月から十二月までそれぞれの月の行事や風物などを描いた絵

(注8) 御覽せさせたまふ 帝にご覧いただく

問一 二重傍線部分(ア)「せ」、(イ)「し」の文法的説明として、最も適当なものをそれぞれ一つ選び、マークしなさい。ただし、同じ番号を複数回解答してもよい。解答番号は(ア) 、(イ) 。

- ① 使役の助動詞 ② 尊敬の助動詞 ③ 受身の助動詞 ④ 過去の助動詞 ⑤ 動詞の一部

問二 空欄Aには助動詞「なり」を活用させた語、空欄Bには助動詞「ず」を活用させた語がそれぞれ入る。最も適当なものをそれぞれ一つ選び、マークしなさい。解答番号はA 、B 。

- | | | | | | | |
|---|------|------|------|-------|-------|------|
| A | ① なら | ② なり | ③ なる | ④ なるる | ⑤ なるれ | ⑥ なれ |
| B | ① ざら | ② ざり | ③ ず | ④ ぬ | ⑤ ぬる | ⑥ ぬれ |

問三 傍線部分(1)「齋宮の女御、いとをかしう描かせたまひければ、これに御心移りて、渡らせたまひつつ、描きかよはさせた

まふ」とは、具体的にどのような状況であることを言っているのか。最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番

号は 80。

- ① 齋宮の女御が絵を上手にお描きになるので、帝の愛情が齋宮の女御に移り、帝がお越しになってはご一緒に絵を描きあつて、心を通わせておいでであること
- ② 齋宮の女御が絵を上手にお描きになったところ、宮廷の人々の関心がその絵に集まり、帝のもとに女御を参上させなされて、帝のために絵を描かせようとしていること
- ③ 帝が齋宮の女御の絵を上手にお描きになるので、齋宮の女御の愛情が帝に移り、帝のもとにお越しになっては、描かれた絵をご覧になっていること
- ④ 帝が齋宮の女御の絵を上手にお描きになったところ、宮廷の人々の関心がその絵に集まり、人々が宮中に集っては、描かれた絵をご覧になっていること
- ⑤ 齋宮の女御の絵を名人に描かせたところ、帝の関心がその名人に移り、宮廷に名人を召し上げて、女御の絵をさらにお描かせになっていること

問四 傍線部分(2)「このこと」とは、どのようなことを指しているのか。最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 装束を仕立てること
- ② 舞を舞うこと
- ③ 屋敷を行き来すること
- ④ 絵を描くこと
- ⑤ 和歌を詠むこと

問五 傍線部分(3)「思ほし」、(9)「選り」の動作主は誰か。最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。ただし、同じ番号を複数回解答してもよい。解答番号は(3) 、(9) 。

- ① 上
- ② 斎宮の女御
- ③ 若き人々
- ④ 権中納言
- ⑤ 上手ども

問六 傍線部分(4)「をかしげなる人」が指す人物として最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 上
- ② 斎宮の女御
- ③ 若き人々
- ④ 権中納言
- ⑤ 上手ども

問七 傍線部分(5)「なまめかしう」、(6)「らうたげさ」、(7)「しげう」の本文中の意味として、最も適当なものをそれぞれ一つ選び、マークしなさい。解答番号は(5) 、(6) 、(7) 。

- (5) ① なまけて
- (6) ① 弱々しさ
- (7) ① こっそりと
- ② 飾り立てて
- ② かわいらしさ
- ② すぐに
- ③ 素直に
- ③ 大人っぽさ
- ③ 大勢で
- ④ つらそうに
- ④ 謙虚さ
- ④ 頻繁に
- ⑤ 優美に
- ⑤ 誇らしさ
- ⑤ 騒々しく

問八 傍線部分(8)「我人に劣りなむやと思しはげみて」とは、具体的にどのようなことを言っているのか。最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 絵の収集量で、斎宮の女御側に遅れをとっているのではないかと権中納言が不安を抱いたこと
- ② 絵の収集量で、権中納言側に遅れをとっているのではないかと斎宮の女御が不安を抱いたこと
- ③ 帝の愛情をめぐって、斎宮の女御側に負けてなるものかと権中納言が奮い立ちなされたこと
- ④ 帝の愛情をめぐって、権中納言側に負けてなるものかと斎宮の女御が奮い立ちなされたこと
- ⑤ 絵が上達しないと悩んでいる絵師たちに、権中納言が励ましのことをかけたこと

問九 本文の内容に合致するものとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 帝は最近の若い人たちが風流を解さないのを不満に思っていた
- ② 帝は以前よりも斎宮の女御を愛しく思うようになった
- ③ 権中納言は思い切りが悪くしつこい性格をしていた
- ④ 権中納言が絵を描かせた紙は二流の品だった
- ⑤ 権中納言は物語絵を帝に献上し、月次の絵は献上しなかった

この頁は白紙です

三ウ 次の文章を読み、後の問に答えなさい（設問の関係上、訓点を省いた部分がある）。

韓子華(注1)為閣長(注2)、一時名公如劉原父・王介甫(注4)之徒、皆在館(注5)職。介甫(1)最為子華所服、事多折衷(注6)於介甫。一日、館中會話、論及劉更生(注7)。介甫以當漢(注9)衰靡(注8)、王莽擅權(2)、勢不復興、而更生(注9)曉曉(注10)強聒、近不知時。其中是非者、相半。子華繼自外至、問曰、一諸公所談何事。或以更生對。子華問介甫曰、如何。介甫具告。子華曰、不然、更生同姓之卿、安得默然就斃哉。一坐服子華、至論。

〔過庭録〕

(注1) 韓子華 人名。韓絳（二〇二二〜一〇八八）、字は子華。北宋時代の政治家

(注2) 閣 中央政府の役所

(注3) 劉原父 人名。劉敞（二〇一九〜一〇六八）、字は原父。北宋時代の政治家

(注4) 王介甫 人名。王安石（二〇二一〜一〇八六）、字は介甫。北宋時代の政治家で、宰相として政治改革を推し進めた

(注5) 館職 宮中の図書を管理する役所の高官

(注6) 折衷 意見を調整する

(注7) 劉更生 人名。劉向(りゅうきやう)(紀元前七九〜前八)、もとの名は更生。前漢時代末期の学者

(注8) 王莽 人名。紀元前四五〜二三。前漢時代末期の政治家。前漢王朝を乗っ取り、「新」という王朝を建てた

(注9) 嘵嘵 大声で騒ぎ立てる

(注10) 強聒 執拗(しつよう)にわめき立てる

(注11) 同姓之卿 皇帝と血筋(つな)で繋がっている大臣

問一 傍線部分(1)「最為子華所服」に付ける返り点として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

① 最為子華所服

② 最為子華所服

③ 最為子華所服

④ 最為子華所服

⑤ 最為子華所服

問二 傍線部分(2)「勢不復興」の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

① 衰えた漢王朝の勢いは、二度と盛んになることはない

② 衰えた漢王朝の勢いは、今度もまた盛んにならなかった

③ 漢王朝の勢いが衰えても、復興することができただろう

④ 漢王朝の勢いが衰えて、もはや興味もなくなってしまった

⑤ 漢王朝の勢いを、もう一度盛んにすることはできないだろうか

問三 傍線部分(3)「是非者」の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 漢王朝が衰えてしまった理由の是非を議論する者
- ② 劉更生の態度を支持する者と理解できないとする者
- ③ 王莽の行動を正しいとする者と間違っているとする者
- ④ 王介甫の考えを支持する者と韓子華の考えを支持する者
- ⑤ 王介甫の考えを正しいとする者と間違っているとする者

問四 傍線部分(4)「自外至」の読みとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① そとよりいたり
- ② そとにいたるよりは
- ③ みずからそとにいたり
- ④ みずからほかにいたり
- ⑤ おのずからほかにいたるや

問五 傍線部分(5)「諸公所談何事」の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① あなたたちはどこで話をしているのですか
- ② あなたたちは何について話をしているのですか
- ③ あなたたちは何ともひどいことを話していますね
- ④ あなたたちが話していることは何の意味もありません
- ⑤ あなたたちの所ではいつも何かを話しているのですね

問六 傍線部分(6)「如何」の本文中の意味として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 106。

- ① どれがよいか
- ② どうしてなのか
- ③ どのように思うか
- ④ どうすればよいか
- ⑤ どのようにするか

問七 傍線部分(7)「介甫具告」とあるが、王介甫は何を告げたのか。最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は

107。

- ① 大臣たちが協力し合って政策を議論することによって、漢王朝のような立派な政治が行えること
- ② 漢王朝が衰えて王莽が実権を握った時、劉更生が王莽による新しい政権を支えようと様々な政策を述べたこと
- ③ 正しい政治を行うには、王莽や劉更生のように皇帝に対して遠慮なく正しい政策を進言しなければならないこと
- ④ 漢王朝が衰えて王莽が実権を握っていたのに、劉更生は時勢を理解せず、当時の皇帝にむだに意見を述べていたこと
- ⑤ 劉更生が様々な政策を進言して漢王朝を復興させたように、大臣たちが力を尽くして今の王朝を支えなければならないこと

問八 傍線部分(8)「安得黙黙就斃哉」の書き下し文として、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 安くんぞ黙黙を得て斃るるに就かんや
- ② 安くんぞ黙黙として就ち斃るるを得んや
- ③ 安くんぞ黙黙として就ち斃るるを得るかな
- ④ 安くにか黙黙として斃るるに就くを得んや
- ⑤ 安くにか黙黙にして就ち斃るるを得ざらんや

問九 本文の内容に合致するものとして、最も適当なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 王介甫が前漢末の劉更生について批判し、議論していたみんなは否定していたが、韓子華が賛成して、みんな納得した
- ② 王介甫の劉更生に対する批判について韓子華は反対したが、みんな議論の中で王介甫の考えが正しいと認識された
- ③ 王介甫が前漢末の劉更生について批判したが、韓子華が一言で王介甫の考えを否定し、議論していたみんなを納得させた
- ④ 王介甫が前漢末の劉更生について批判したが、韓子華をはじめ議論するみんなはそれに反対したため、王介甫も納得した
- ⑤ 王介甫が前漢末の劉更生について批判し、韓子華もその考えに賛成したため、議論していたみんなは王介甫の考えに納得した